

2020年10月21日

入院または通院中の患者さん及びご家族の方へ 臨床研究に関する情報及び臨床研究に対するご協力をお願い

当院では以下の臨床研究を実施しております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〔研究課題名〕

重症好酸球性喘息において生物学的製剤がエピゲノムに与える影響に関する研究

〔研究機関〕 独立行政法人国立病院機構茨城東病院 呼吸器内科

〔研究責任者〕 呼吸器内科 医師 野中水

〔研究の目的〕

重症好酸球性喘息患者において、生物学的製剤が患者エピゲノムにもたらす変化を検討し、その変化と、種々の臨床像や治療効果との関連を検討する。

〔研究の方法〕

● 対象となる患者様

「網羅的発現変動遺伝子解析を用いた、難治性喘息患者において、ヒト化抗 IL-5 受容体 α モノクローナル抗体 (Benralizumab) の治療効果を予測するバイオマーカの探索 (H30-64)」に参加いただいた患者さんで、別の研究に利用することに同意いただいた方。

臨床情報：喘息の自覚症状を示す ACT スコア、肺機能検査、呼気 NO 検査、血中好酸球数、血中 IgE 値の測定など。また、通常診療で得られる、Age, Sex, Age at onset, BMI, Smoking (Status, SI)、GETE スコアなど。

研究用採血：すでに採取されている保存血液を使用し、DNA のメチル化の網羅解析を行う。

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報（氏名、生年月日、診療録番号）は個人が特定できないように匿名化を行います。

本研究は筑波大学附属病院呼吸器内科主導の多施設共同研究であり、筑波大学附属病院呼吸器内科で臨床情報や検体の解析、保存を行います。

※上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

〔問い合わせ先〕

茨城県那珂郡東海村照沼 825

独立行政法人国立病院機構茨城東病院 呼吸器内科 野中水

電話：029-282-1151